

救急ニュース！



瀬戸内消防分署からお知らせです。

救急関連の情報などを掲載していますので、ぜひご確認ください。

子供の窒息について

子供の不慮の事故で1番多いのが窒息です。子供の口の大きさはトイレットペーパーの芯の直径とほぼ同じで約4cmです。つまり、トイレットペーパーの芯を通過する物は全て子供の口の中に入ります。

子供が届く台の高さの目安

- ・1歳児90cm
- ・2歳児110cm
- ・3歳児120cm

口の大きさの目安

- ・1歳児28mm
- ・2歳児34mm
- ・3歳児39mm

異物除去の方法は右の図のとおりです。反応が無くなったら…すぐに心肺蘇生法を行いましょう。



心肺蘇生法



乳児（1歳未満）の場合

両乳頭部を結ぶ線の少し足側を目安とする胸の真ん中を、2本指で押します。



小児（1歳以上16歳未満）の場合

体格が大きければ、成人同様に両腕で胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行ってもよい。



飲んだ物について

また喉に詰まらずに、飲み込んでしまった場合、飲んだ物について重大な合併症を引き起こす物があります。これらの物を飲んだ場合はすぐに病院受診をしましょう。

- ・ボタン電池
- ・磁石
- ・鋭利な物（針など）
- ・たばこ
- ・錠剤などの薬
- ・洗剤
- ・おもちゃ など

救急講習会について

瀬戸内消防分署では、救急講習会で命を救う知識、技術を教えています。広報誌をご覧になられて、興味がありましたら、是非お問い合わせください。



やけどについて

やけどをした場合、すぐに10分以上冷やしましょう。容器に溜めた水で冷やし、水道水やシャワーを直接当てないようにしましょう。服の上から熱湯などがかった場合は、脱がさずに服の上から冷やしてください。注意点として…

- ・テーブルクロスやケトルなどのコードは子供が引っ張る可能性があります。
- ・加湿器から出る蒸気でもやけどの可能性あります。



大島地区消防組合

瀬戸内消防分署
救急係

☎0997-72-1190 FAX0997-72-1192

📍894-1508

瀬戸内町古仁屋芦瀬原1283番地175号